

スキーオリエン残雪合宿 真室川&月山

武石雄市

2015年3月24~27日 真室川(山形県真室川町) / 2015年5月2~6日 月山(山形県西川町)

学生がスキーOを始めるなら今がチャンスだ。

第一回世界学生スキーオリエンテリング選手権大会2016。2016年2月11-16日 場所はロシア ツーラ(Tula) 12月選考会(北海道)を目指してやるっきゃない!

残雪合宿2カ所のレポート

■初心者でも大丈夫■

真室川合宿には前田悠祐(名古屋大)・後藤孔要(筑波大)・岸祥太郎(北海道大)の3学生が参加した。スキーの経験は岸祥太郎以外ほぼ初心者。それでも意欲は満々、小学生の男女が4名居たので不整地の林間ツアーでは負けてなるものと体力に物を言わせて先を争うように爺爺の後を追い、重い雪にスキーも初めてと、身体が利かず、転倒しては斜面に大きな穴をあけ起き上がるのに四苦八苦していた。

初日、正午に会場(神室少年自然の家)に着くや否や秋山スキー場に連れ出され、リフトが営業停止した斜面を登行・滑走の基礎技術でたっぷり汗をかかされた。

クロカンコースは地元スポ少の子供たちが夕刻から夜間まで練習するので昼間の暖気で融けた雪面をビステできれいに整備してくれる。

国体をはじめ、全日本大会等ビッグ大会を数年おきに開催し、町を挙げて協力的なのは流石に青木選手始めインターナショナルの選手を輩出している心意気を感じる。

秋山スキー場には3日間通い、予定メニューは平地技術、登行技術・滑走技術、ナビゲーションゲームを滞りなく消化した。

反省会でスキーOレースの体験をしたかった意見が出された。当初の計画には有ったが、少ない学生参加者にスキー技術初心者が居たことでスキー技術重視に変更したことで理解を求めた。



「シーハイル!」「シー!ハイル!」元気にしゅっぱーつ

■僕はスキーO選手になる■

僕は寺嶋謙一郎(小学5年生)です。



2月にテレビでスキーの世界選手権を見ました。スキーのクロスカントリーのスピードあるレースに興味を覚えました。

オリエンテリングカレンダーで、新潟県小千谷市で3月1日にスキーオリエンテリング大会があることを知って居たのでお父さんに参加申込を頼んだ。お父さんも一緒に参加してくれることになった。

小千谷で初めて履いてみたがなかなかうまく滑れなかった。

小千谷大会には小学生も参加してうまく滑っている。

スタートしてから何回か転んで時間はかかったが最後まで頑張ってフィニッシュした。

次の安比大会にも参加してスキーをうまくなりきっとスキーOの選手になることを心に決めました。

■爺じい、最後の出番よ!■

国内にスキーOを立ち上げて30年が過ぎた。

JOAに委員会を設置し1996年以来世界選手権にも連続して派遣してきた。その間、マスターズをはじめジュニア世界選手権にも選手と同行することで選手強化と普及に微力を傾注してきたが効果は遅々とした歩みで歯がゆい思いが消えなかった。

待てば快事の日とありで最近、国際オリエンテリング連盟からオリンピック関連を示唆するイベントの立ち上げ情報が連続して流されてきた。

直近では世界学生選手権大会が2016年2月にロシア(Tula)で開催され、2019年のロシア(クラスノヤルスク)冬季ユニバーシアードにもスキーOの実施が決定された。

派遣数を待つ前に学生のスキーO参加チャンスを作ることが先だ。

国内学生のスキーO人口は極端に少ない。指をくわえて待つ暇はない!

育成の時間も少ない、今年の雪も消えてしまうぞ! そうだ! 残雪合宿を復活させることだ!!

と、云う訳で「真室川残雪合宿」と続けざまに「月山残雪スキー教習合宿」を公開募集したのだ。

このチャンスを逃すまいと立ち上がった学生の居たことが老体には殊の外うれしい!

■学連にSKI-O委員会設置■

学生イベントが実施されることに伴い、日本学連にスキーO委員会（委員長木村佳司）が設置された。

世界学生選手権の参戦可能人数

スプリント種目：男子4名、女子4名
ミドル種目：男子4名、女子4名
ミックスリレー：2チーム

出場資格（2016年1月1日時点）

- 17歳以上28歳未満でかつ、以下の(1)、(2)、(3)のいずれかを満たす者
- (1) 日本学生オリエンテーリング連盟の加盟員
 - (2) 大学院生で日本オリエンテーリング協会に登録している者
 - (3) 前年に大学又は大学院を卒業した人で日本オリエンテーリング協会に競技者登録している者

派遣選手選考レース

時期：2015年12月（日時未定）

場所：北海道内（詳細未定）

出場資格：日本学連スキーオリエンテーリング強化指定選手

強化指定選手（2015/4/20現在）

男子

渡辺幸
小向和希
岸祥太郎
前田悠佑
佐々木克海
佐々木一聡
君成田智裕
佐藤哲朗
白石祐太
戸田聖人

女子

鳥貫なつみ
西方美羽
吉岡梨花子
渡辺志保

強化指定選手の追加、解除について

指定者：日本学連スキーオリエンテーリング委員会

期間：2015年12月に開催される選考会まで

基準：以下の内容を加味する。

- ・選手本人の推薦・希望
- ・オフシーズンのトレーニング状況
- ・クロスカントリースキー競技の成績
- ・スキーオリエンテーリング、フットオリエンテーリング、MTBオリエンテーリング競技の成績

強化指定選手への自己推薦方法

強化選手になることを希望する者は、その旨を日本学連スキーオリエンテーリング委員会に自己推薦すること

ができる。

連絡先：木村佳司

kimura@orienteering.com

自己推薦提出期限：2015年11月30日

世界学生スキーオリエンテーリング大会2016強化指定選手の強化方針

【学生強化担当】

強化リーダー：信原（委員会メンバー）
強化メンバー：武石（委員会メンバー）
必要に応じて、黒田幹朗、堀江守弘、酒井佳子、高橋美和、山田敦史等と相談をし、トレーニング計画や合宿設定する。

【解説】

世界選手権を目指す日本代表は自分でトレーニングできますが、WUSOC日本代表を目指す選手レベルではそこまでスキルがありません。今までのJOAスキーO委員会の強化とは別の担当が必要で、

強化担当者とは上記内容で合意し、選考会までローラースキーその他無雪期間トレーニング計画しています

・世界学生スキーオリエンテーリング大会2016に向けて日本のスキーオリエンテーリングシーンを盛り上げてゆきましょう。



月山残雪スキー合宿で登行の準備中



月山 姥ヶ岳頂上を目指して登る

新聞に掲載された寺嶋謙一郎（前説）

5月2日、山形駅で一人月山合宿参加にスキーを持った謙一郎君は新聞記者から混雑するホームでインタビューを受け、翌日の山形新聞に掲載された。

■SKI-O学生支援金のお願い■

指定された選手たちは苦学生が多く、個人的負担が伴う合宿や研修会参加資

金の捻出に苦悩しています。

大会までの練習期間も短いので筆者も先ずは集合演練（合宿）の場を提供しています。参加を希望している選手のほとんどが参加費用の捻出、用具の用意に頭を抱えて相談されます。

良好な解決策が見つけれないこれらの選手を救済するため、スキーO研究会に「スキーO学生選手支援基金」を立ち上げました。

- ・寄附金は任意団体なので減税対策には該当しません。
- ・支援金額の定額は定めません。
- ・寄付金はJOA及びオリエンテーリング日本学連とは関係ありません。
- ・振込期間は定めません。
- ・その上で、支援金を頂ける方は、下記の口座に振込お願い申し上げます。
- ・ゆうちょ銀行、店名八五八、店番858、普通預金、口座番号1787151、日本スキーO研究会、直接振替の場合、記号18530、番号17871511、

頂いた支援金は大会派遣までの残雪スキートレ、ローラースキートレの参加費用、スキー用具の購入助成金として無条件で充当させていただきます。収入・支出はメーリングリスト等を利用し適当な時期に報告いたします。

■目標目指して頑張ろう■



後藤孔要君、強化指定選手に自己推薦し、旅費の工面も苦しいが負けてなると登り斜面をがんばる。

真室川合宿やこの合宿には現役学生参加は少なかったが、近い将来の選考を目指し小中学生と高校生が参加した。

（武石雄市）